

筑波大学マレーシア校プロジェクトを 完遂し、予定どおり開校しました

プラス PM が担当した筑波大学マレーシア校の改修工事におけるコンストラクション・マネジメント（CM）業務が無事に完了しました。当社は当初予定通り 2024 年 9 月に同校の開校を実現することで、筑波大学様が目指す「世界に開かれた高等教育機関」の実現をサポートしています。

本プロジェクトでは、プラス PM の日本本社とマレーシア現地法人が連携し、基本計画から設計施工者の選定、施工管理、開校準備に至るまで、包括的に支援しました。特に、建物に関する法律や規制の遵守、役所申請手続きなど、現地特有の課題に対しては、マレーシア法人の豊富な知見を活かし、プロジェクトを円滑に推進して参りました。

今後、この分校は、マレーシアでの人材育成や日本とマレーシア間の人的交流の促進に大きく貢献することが期待されています。さらに、日系企業の発展支援や、日本式高等教育のハブとして、ASEAN 地域全体に対する重要な役割を担うことが見込まれています。



NHK NEW FACTORY PROJECT

事業主：NHK MANUFACTURING (MALAYSIA) SDN. BHD.
建設地：マレーシア・セレンパン
用途：生産工場（メタルサブストレート）
延床面積：約 15,725㎡
CM：Plus PM Consultant Sdn. Bhd.
竣工：2024年8月



写真：筑波大学マレーシア校開校式の様子
(出典：筑波大学「筑波大学マレーシア校、クアラルンプールで開校」 2024.09.02
<https://www.tsukuba.ac.jp/news/20240902170000.html>)

筑波大学マレーシア海外分校

事業主：国立大学法人筑波大学
建設地：マレーシア・クアラルンプール
用途：教育施設
CM：Plus PM Consultant Sdn. Bhd.
株式会社プラスPM

NHK MANUFACTURING が半導体需要に 合わせ新工場を竣工しました

2024 年 8 月、NHK MANUFACTURING (M) SDN BHD (NHKM)様の新工場が竣工を迎えました。

メタルサブストレート（Integrated Metal Substrate）製造を行う NHKM 様は、日本発条株式会社様のマレーシア法人です。今回、近年の ASEAN エリアでの半導体需要の高まりに合わせ、敷地内に最新のクリーンルーム性能を備えた工場の増築を計画されました。

当社は増築計画に先立ち参画し、新規工場のフィシビリティスタディ、入札、施工者選定、コストダウン提案およびコスト評価、基本設計、実施設計のサポート、工事中の常駐体制による品質監理を行っています。また、施工段階ではプレキャスト床工法と BIM を採用し、設計・施工の精度を高めるとともに、工期短縮とコスト削減を実現しました。

NHKM 様の新工場設立に貢献できたことを社員一同、誇りに思います。

Plus PM 株式会社 プラスPM

代表取締役社長 木村 譲二

本社：〒530-0047 大阪市北区西天満 2-8-5 西天満大治ビル
TEL 06-6363-6066（代）

東京支社：〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 3-4-6 ニューカワイビル
TEL 03-6665-0053（代）

福岡支店：〒812-0012 福岡県福岡市博多区博多駅中央街 8-1 JRJP 博多ビル
TEL 092-286-9849（代）

Eメール：info@plusweb.co.jp

Plus PM Consultant (1054055-T)

Managing Director / CEO Joji Kimura

マレーシア：16-16, 16th Floor, Wisma UOA II, No.21,
Jalan Pinang, 50450 Kuala Lumpur, Malaysia
TEL (+603) 2712 - 0263

ベトナム：Room 708, 7th Floor, The Imperial Suites, 71 Van Phuc Street,
Lieu Giai Ward, Ba Dinh District, Hanoi, Vietnam
TEL (+84) 24 - 6686 - 3373

※本誌に対するご意見、ご感想をお待ちしております。お問い合わせ先は、Plus Update編集部まで

社員紹介

プラス PM で広報を担当しています。

前職では自然科学系の出版社で月刊誌と書籍の編集をしていました。良い書籍、良いサービスをお客様のもとに届けるには、クリエイティブだけでなくコミュニケーションも必要だと考え、当社へ転職しました。

これまでの経験を活かして、当社のマネジメントサービスの魅力を正確にお伝えしていきたいと思っています。

最近所帯を持ったため、プライベートとのバランスに留意しつつ楽しく働いています。



東京支社
なんば ゆうま
難波 佑馬

Japan Plus Update

PR Booklet

Plus PM 株式会社 プラスPM

2024 Nov ● Vol. 51

泉大津急性期メディカルセンターが竣工しました



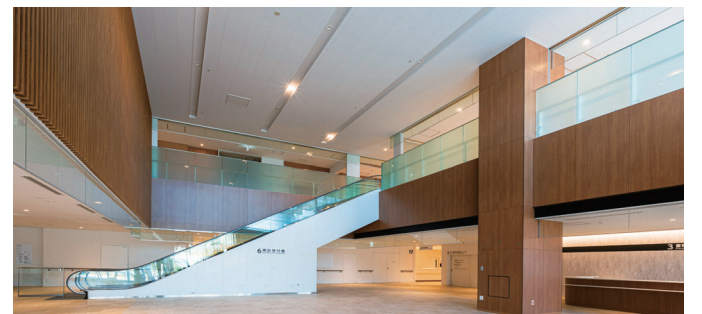
泉大津急性期メディカルセンターが竣工しました。新病院はコンセプトに「愛の医療で、人に、地域に、安心を」を掲げ、地域の皆様や医療機関のニーズに応えることを基本方針としています。特に目指しているのは、がん、救急、災害などの高度急性期および急性期医療を中心とした特色ある医療の展開です。

本プロジェクトは、8 市 4 町から構成される泉州二次医療圏の地域医療構想の一環である「泉大津市立病院・府中病院の再編統合」プロジェクトとして進められました。発注方式は実施設計デザインビルドを採用し、建設会社の技術力を効率的かつ効果的にプロジェクトに取り入れています。

当社は、基本設計者選定から施工段階までプロジェクト全体を一貫して支援し、主な役割として発注支援、コスト管理、品質管理、スケジュール管理などを遂行しました。プロジェクト期間中は、コロナ禍、納期遅延のリスク、物価高騰によるコスト増加といった多くの困難がある状況でした。しかし、当社のマネジメントの元、泉大津市様、生長会様、建設会社様、当社がチーム一丸となってプロジェクトに取り組むことができ、結果として無事に竣工することができました。

泉大津急性期メディカルセンターは、地域医療の発展に大きく寄与し、地域住民の健康と安心を守る重要な拠点です。当社としても、このプロジェクトに貢献できたことを誇りに思います。

今後も地域医療の向上に貢献できるよう、当社が持つ最新の技術とノウハウを駆使し、さらなるプロジェクトに挑戦して参ります。



泉大津急性期メディカルセンター

事業主：泉大津市
指定管理者：社会医療法人 生長会
建設地：大阪府泉大津市
用途：病院
構造 / 規模：鉄骨造 / 地上7階、塔屋1階建
延床面積：約 24,000㎡
CM：株式会社プラスPM
基本設計：株式会社大建設
実施設計/施工：戸田建設株式会社
竣工：2024年8月

かなもり地域ケアクリニックが竣工しました

熊本県宇土市にあるかなもり地域ケアクリニック(旧・金森医院)が竣工を迎え、6月に開院しました。金森医院は、地域医療の中核病院として110年以上にわたり地域の健康を支えてきましたが、この度、老朽化した施設の更新が必要となり、移転新築に至りました。

新クリニックは、外来・入院・健診・訪問診療に加え、訪問診療や訪問看護、訪問リハビリ、居宅介護支援事業所なども行い、地域包括ケアシステムの中核を担う複合施設としての役割も果たします。

今回のプロジェクトにおいて、プラスPMは基本構想から竣工まで一貫してサポートを行い、地域医療の発展に寄与しました。建設費が高騰する中、当初の予算通りに竣工を迎えることができたのは、追加要望によるコスト変動に対して、代替案やコスト削減案を採用し、コスト効率を最大限に高めつつ、品質を維持したためです。

金森様がかなもり地域ケアクリニックを通して、今後も地域の皆様に安心と信頼の医療サービスを提供し続けられることを、当社一同心よりお祈り申し上げます。



金森医院移転新築計画	
事業主	医療法人社団 金森会
建設地	熊本県宇土市
用途	有床診療所(19床)
構造/規模	鉄骨造/診療所:地上3階建、 付属棟:平屋建、薬局:平屋建
延床面積	約2,651㎡
C	M:株式会社プラスPM
設計/施工	岩永・ライフジャムグループ
竣工	工:2024年3月

賛育会病院「太平地区一期工事」事務棟が竣工しました

2024年8月、賛育会病院太平地区一期工事のうち事務棟が竣工しました。この事業は老朽化により解体が決定した外来棟西館の機能移転先として、改修・新築工事を含めて企図されたものです。外来棟西館は昭和5年の竣工以来、戦災を潜り抜け、地域医療に貢献した由緒ある建物でした。

竣工した事務棟は、今回の事業で最も規模の大きな新築工事で、法人本部と病院の事務部門が入居します。

当社は、2020年に基本構想段階から本事業へ参画し、スケジュール・コスト管理、発注支援、設計・施工業務のマネジメントを行ってきました。施工中に、土中埋設物などによる計画の変更が発生しましたが、適切なコストコントロールにより事態を収束させています。

稼働中の病院機能を損なわずに、解体、改修、増築、新築の各工事を実施する大変難しい工事でしたが、当社の支援により予算内で発注を行い、賛育会様の迅速な判断、設計施工者様の高い技術力を得て、無事に事務棟竣工を迎えられました。引き続き、2025年8月の外来棟西館解体工事完了に向け、当社の知見を活かし支援いたします。

賛育会病院 太平地区一期工事 事務棟新築工事

事業主	社会福祉法人 賛育会 賛育会病院	延床面積	約1,856㎡
建設地	東京都墨田区	C	M: 株式会社プラスPM
用途	事務所	設計	計: 北野建設一級建築士事務所
構造/規模	鉄骨造 / 地上7階建	施工	工: 北野建設株式会社
		竣工	工: 2024年8月

「福山市立大学新棟整備に伴う発注者支援業務」を受託しました

本事業は、福山市立大学様が新学部(情報工学部(仮称))を設置するにあたり、新たな施設を整備するものです。新学部は2027年4月の開設を予定されています。

本事業で採用されている発注方式は基本設計DB方式です。そのため当社では設計施工者選定に際し、マーケットサウンディングの実施や発注資料の整備、選定フェイズにおける技術的な支援を実施します。

福山市立大学

事業主	公立大学法人 福山市立大学	延床面積	約4,400㎡
建設地	広島県福山市	C	M: 株式会社プラスPM
用途	教育施設(大学)	竣工	工: 2027年1月(予定)
構造/規模	地上4階建		

ひなた宮崎県総合運動公園庭球場改修・管理棟再整備事業の安全祈願祭および起工式が執り行われました

2024年8月8日、プラスPMが支援するひなた宮崎県総合運動公園庭球場改修・管理棟再整備事業の安全祈願祭および起工式が執り行われ、宮崎県知事、日本テニス協会、関係者が出席されました。

本事業では、国際大会の開催を視野に入れ、既存のテニスコートをハードコートに改修し、一部のコートを屋内化します。また、選手やスタッフのために既存の管理棟は解体後新築、再整備されます。

当社は庭球場改修事業と管理棟再整備事業という2つのデザインビルド間の調整を行い、令和8年4月の全面供用開始を目指します。本事業には基本設計段階から参画しており、実施設計段階ではデザインレビュー、2事業間のスケジュール及びインフラなどの工事範囲の調整を行うとともに、事業予算を超過しないようにコスト管理を支援しています。

今後の施工段階においても、引き続きプロジェクトの成功に向けて支援して参ります。

ひなた宮崎県総合運動公園庭球場改修に係る コンストラクション・マネジメント業務

事業主	宮崎県	延床面積	約7,360㎡(2棟合計)
建設地	宮崎県宮崎市	C	M: 株式会社プラスPM
用途	スポーツ施設(庭球場) 事務所(管理棟)	設計/施工	工: 桜木・和広・益田 特定建設工事共同企業体(庭球場) マスジュウ・宮崎設計特定建設工事共同企業体(管理棟)
構造/規模	鉄骨造(屋内テニスコート) 鉄筋コンクリート造(管理棟)	竣工	工: 2026年3月(予定)

千葉療護センター再整備事業の設計者が選定されました

独立行政法人自動車事故対策機構様が設置する千葉療護センターは、自動車事故による脳損傷で重度の神経症状を後遺した慢性期の患者様を専門に治療・看護・リハビリテーションを行う病院です。

本事業は、開院から40年近く経過した建物の老朽化対策と運営面において患者様のプライバシーへの配慮やリハビリテーションの充実、医療安全の確保の観点等から老朽化対策に併せて機能強化を図る必要があるため、現地建て替えによる新病院建設を行うものです。

当社は設計者選定において、狭隘地での難易度の高い現地建て替え計画や老朽化及び機能強化対策等の最適な病院計画を実現できるパートナーを選定すべく、プロポーザルの開催を支援しました。選定においては、患者様の療養環境等を最優先の指標としています。

厳粛な審査により選定された企業様を今後のパートナーとして、設計段階にて独立行政法人自動車事故対策機構様の目指す病院の実現を支援して参ります。

千葉療護センター再整備事業

事業主	独立行政法人自動車事故対策機構	延床面積	計画中
建設地	千葉県千葉市	C	M: 株式会社プラスPM
用途	病院	設計	計: 株式会社梓設計
構造/規模	免震構造	竣工	工: 未定

実績・お客様の声

社会医療法人恵愛会大分中村病院



コンパクトで機能的 病院建て替え

